

# キョウト さん



元旦のお楽しみと言えば、年賀状。皆さんには、どんな年賀状が届いたでしょうか。さて、今回号の広報大館の表紙の年賀状はいかがでしたか。あれは、はがき大の小さなキャンパスに自分の気持ちを書くと文字を使って表現した「絵手紙」です。富樫さんは「飾らない、下手でいい、心を込めて」描く、絵手紙教室の先生です。

学生時代の富樫さんは先生から「あなたほど絵がへたな人はいない」と言われ、図画の部活を勧められたほど。ところが、今から5、6年前、ふと見た「下手でいい、下手がいい」という絵手紙の紹介に、自分もやってみようかと思いい立ちました。すでに絵手紙を始めていただんなさんに直接指導してもらい、通信講座を受けながら、



作品を描き始めました。絵手紙の面白さは、自分で苦労して描いた絵手紙が相手に届いた時に、とても喜ばれることと、ほかの事を全て忘れて、描くことに集中できることだそうです。

じっくりと物を観察し、筆先に意識を集めながら描く絵手紙。難しいように思えますが、題材にならないものはありませんし、失敗作もありません。初めてでも気軽に描け、出来上がったものは、世界でたった一枚の手作りの作品です。

「絵手紙と出会って、人にやさしくなれ、何にでも感謝の気持ちを持つようになりました」たかさんの人に絵手紙の面白さを知ってもらいたい」と語る、富樫さんの笑顔が印象的でした。

## 私の本棚

### 中央図書館だより

中央図書館 ☎42 - 2525

開館時間・9時30分～17時15分

1月の休館日・1日(水)～3日(金)、12日(日)、13日(月)、23日(木)

1月のテーマ図書・『ダイエット』

(今月の大館親子読書会はお休みします)

#### 司書のおすすめ

『盗まれた記憶の博物館』①②

ラルフ・イーザウ・あすなる書房



父さんが、弟が、次々と消えていく。だれかが私の記憶を消そうとしている…。時空を越えてなぞに挑む双子の姉弟を描いた、壮大な歴史ロマンファンタジー。中学生におすすめします。

	図書名	著者
新着	狛犬(こまいぬ)事典	上杉千郷
	5時間で頭に入る世界の歴史	水村光男
	みなみらんぼう山の詩(うた)	みなみらんぼう
	日本中世被差別民の研究	脇田晴子
	就職試験の面接	福沢恵子
	記憶がウソをつく!	養老孟司ほか
	反骨のジャーナリスト	鎌田 慧
	神々の世界①②	グラハム・ハンコック
	市町村合併のそこが知りたかった	高島茂樹
	裁判官はなぜ誤るのか	秋山賢三
一般書	ペット感染症が危ない!	岡部信彦
	眼の疲れをとる本	坪井 隆
	植民地支配と環境破壊	古川久雄
	男が家を出るとき帰るとき	志茂田景樹
	パイロットフィッシュ	大崎善生
	アレルヤ	桜井鈴茂
	小さき者へ	重松清
	あしたのロボット	瀬名秀明
	過ぎてきた日々	津本陽
	彼女のピクニック宣言	法月ゆり
新着児童書	昔の「盲導犬」サブ	新居しげり
	小学生の英会話日常生活はかせ	作田喜久子
	ペンギンたんていだん	斉藤洋
	ぞくぞく村のゾンビのピシヨピシヨ	末吉暁子
	まじよのめざまし	茂市久美子
スプーンおばさんのお料理絵本	アルフ・プリョイセン	